

## 現状に即した施設整備

○必要な機能も変化してきている。現状に即した施設を造るべき。

○調理室は不要、今ある施設の活用が大事。(船場公園、コミセン、ハートフルにもある)

○使用率の低い部屋は無くしてもいいのでは。

今までの施設を全て建替える必要はない

## 運営もセットで検討

### 市民が参加できる仕組みづくり

○市民がどう支え、運営していくのか、仕組みづくりが必要。

○運営や市民参加の仕組みづくりが大事。

### 収益性と利用率

○効率的に、収益的が期待できるように造る。

○収益性と利用率のどちらに重きを置くのかでコンセプトも変わる。

○収益は生まなくても、市民に利用してもらえる施設整備を。

### 運営の柔軟性

○1時間単位の時間貸しができるといい。

○天井高が無くても可能なスポーツは、会議室などでもできる(機能の転用)。

市役所は最後の切り札となるが、利用向上やにぎわい創出が期待される施設関連の課を設置というのがあるのではないかと

## 必要な機能・施設内容

### フリースペース

○イベントなど自由に使えるフリースペース。

様々な利用が可能なフレキシビリティが重要

○若者やお年寄りの居場所となるフリースペース。

○屋外に屋根が掛かったフリースペース。

図書「館」でなくても図書機能は重要。街を回遊させる機能にもなりえる(事例:小布施まちじゅう図書館)

### 多様な機能構成

○市民が集えるスペースがとして図書館機能があるとよい。

### 市役所という意見も...

○市役所庁舎を作る。窓口機能だけでもよい。  
○買物や食事などの人の流れが期待できる。

○コンベンション機能(産業会館をイメージ)。

○防災機能が必要。

○にぎわいや人の流れを産み出すために市役所機能もセットで考えるべき。

○席数は減らしてもいいが、ステージは現状の広さを確保すべき。

様々な機能が組み合わせられて使えることは重要(事例:アオーレ長岡)

○他施設にもあるものは作らなくてもよいが視聴覚室といった特殊な部屋は必要。

### 公共交通

○公共交通網と組み合わせた検討が必要。

○駅前であれば道の駅を訪れる人たちとの交流も期待できる。

公共交通とのネットワークなど利用者の足はしっかり考える必要がある